

令和3年5月6日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 川口 弥良 様

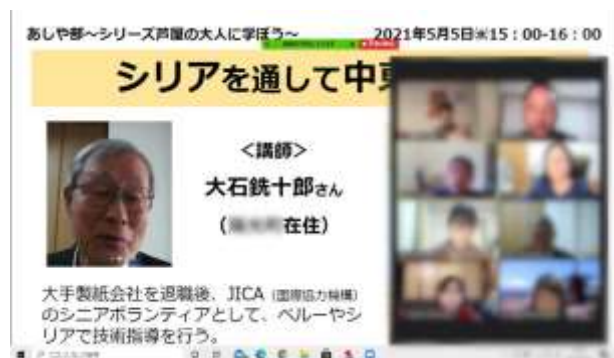
芦屋市立あしや市民活動センター  
(指定管理者:(特活)あしやNPOセンター)  
事務局長 橋野 浩美

### あしや部「芦屋の大人に学ぼう」報告

- 1 日時: 5月5日(水) 15時~16時
- 2 会場: Web (Zoom)
- 3 担当者: 橋野 浩美
- 4 参加者: 13人(高校生8人 大人5人)
- 5 講師: 大石銑太郎氏(元 JICA ボランティア 芦屋市在住)
- 6 内容  
(1) 目的: シリア(中東)を通して歴史や人を知り、学生ができることを考える。  
(2) 内容: ダマスカスやアレッポでの JICA 支援の内容と、そこで培った友情と、中東の歴史を伝える。

### 7 学生の感想と疑問

- ・イスラムには宗教が残っているが、日本は減少している。宗教をどう取り入れていくか考えさせられた。
- ・社会の授業内容と現地での現状とのギャップを感じた。視野を広げなければと感じた。
- ・宗教と生活が繋がっている社会がイスラムであり、無宗教の日本で同じことを考えるのは難しいが面白いと感じた。
- ・イスラムについて知ってたつもりだったが知らないことが多い、特に貧困についてのことが良く分かった。
- ・難民問題や個人の話はよくわかった。
- ・現地の日本人は? →三菱重工の職員(専門職) 100~120人在住、一般は無



### 8 所感

- ・宗教観の強い国の話は学生に受け入れられるか迷ったが、歴史の勉強より現実を知ることが興味を引いたようだ。
- ・市内の大人に話を聴く機会を広げ、共に地域の課題を知り解決に導くための一歩としてこのような場を設けていくことが大切だと新たに実感した。

以上